



ROTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO. 360
TARO KAMINO
c/o CHUBU GAS CO., LTD.
100 SHIRAKAWA-CHO, TOYOHASHI, AICHI, JAPAN



No. 7 (December 15, 1965)

昭和40年12月15日

第360区各ロータリークラブ

会長並びに幹事殿

国際ロータリー第360区ガバナー

神野太郎

***** 年 末 所 感 ・ YEAR END REFLECTION *****

月日のたつのは早いものです。私たちの年度も、その半ばを終り、間もなく1965年の幕を閉じることになりました。その半か年の間、各クラブの会長、幹事さんを始め会員の皆さんには、一方ならぬ協力を頂きました。厚くお礼申し上げます。また各地区の分区代理の皆さんも、地区内クラブの歴訪、ガバナーとの連絡、ロータリーの拡大など、ご多忙の中をご熱心にガバナーをお援け下さいました。深く感謝致します。

さて、年末に当たって、この半か年の重要な問題をもう一度ふり返ってみましょう。

ティーンストラ R.I. 会長 3つのメッセージ

ティーンストラ会長から、各クラブ会長宛に3つのメッセージが出されました。

第1のメッセージでは、行動のプログラムを展開するように強調し、そのプログラムの最も顕著な特質は、強化と継続性の点にあると言っております。そのために各クラブは、先ず第一にクラブ奉仕の分野に於いて批判的分析を行なうよう呼びかけております。

次に有史以来、凡そ今日ほど国際理解と協力を明白に且つ緊急に必要とすることは、未だかつてなかったとして、国際奉仕の分野に4つの重要なプロ

グラムを提示しております。

第2のメッセージでは、クラブ奉仕の分野の批判的分析のうち、会員の量質両面に関する9つの質疑事項について要望しております。

第3のメッセージでは、ロータリーの「内部向け伝達」(ロータリー情報)と「外部向け伝達」(広報)についての注意を喚起し、さらにこれらの伝達と国際奉仕活動との関連性について述べております。

私たちは、もう一度これらのメッセージを読み返して、その重要性を認識致したいと思います。

西日本連合地区大会の決議

10月22日から23日に亘って京都に於て開催されたロータリー60年記念西日本連合地区大会の諸行事は、ティーンストラ R.I. 会長の祈願である“明日に培おう”(Build for the Future)という大会テーマに全てが集約されておりました。とくにこのテーマの結晶として、大会決議のうち2つの重要事項があげられます。

それは、クラブ活動を強化する件と、国土を緑と花で美しくする運動推進の件であります。前号のガバナースレターに掲載したこれらの事項をもう一度読み返して、来るべき年の行動のプログラムにとりあげようではありませんか。

パイロット・プロジェクトの実施

R.I.会長より360地区が、パイロット・プロジェクトに指定されたことは、前号でお知らせした通りです。こうした試験的地区からすっきりした地区分割実現のために、ロータリー拡大をどうするかという問題が、宿題として来春に持ち越されることになりました。360地区の将来のためにみんなでこの課題と真剣に取り組むことが迫られております。

やがて迎えます1966年の“私たちの年”は、新しい希望と友愛に満ちた年でありますように祈りたいと思います。

年 末 妄 言

直前バストガバナー 安 野 譲 次

毎年の事ではあるが、年末というものは人々の心を何か、あわただしくさせねばならぬ物のようである。

ガバナーもそろそろ今年の報告書を本部に送らねばならぬ時である。7月から12月へと全く無我夢中で過ごすのがガバナー生活の今年である。今となって見れば忙しい忙しいと口で云いながら何も後世に残るような仕事をしなかった自分自身の腑甲斐なさかなさけない位のものである。ただ1つ丈けやってよかったなと思った事は、今年の1月蒲郡ホテルに全国のガバナーノミニーのお出を願って会合を開いた事であった。

日本にロータリークラブが出来て45年、まだこう云う現職ガバナーとガバナーノミニーとの合同研究会と云う様な企画は無かった様である。しかし年々ガバナーの数もふえ、レクプラシッドの国際アッセンブリーやR.I.本部での日本の発言が強くなって来ると同時に日本のガバナーやガバナーノミニーの行動はその重要さを増してくる。これは又個々のクラブにやがて何等かの形で影響を与える事となるのである。そんな事からその第1回アッセンブリーを第360地区がホストとなって開いたのであるが、その第1回研究生であった現ガバナーは日本中の11の地区で現在素晴らしい仕事をして居られる。

神野ガバナーもその中の1人である事を私は誇りとして居るのであるが、自分自身の力の足りなかった事を他人様に助けて頂いて居る様な形となり、あまり大きな顔も出来ない気もする。しかし人間は猿から段々進化してきたものであるとすれば、昨年より今年の方が良くならなければ又人間は猿に逆もど

りしてしまう事になるのではあるまいか。そこで私は各クラブにも来年は今年より少しでも進化し、モンキークラブに逆行しない事をお願いして年末妄言にピリオードを打つ事にする。

360区 インターシティー・ゼネラル・フォーラム日程

Schedule of Intercity General Forum in Dist. 360

現在の公式訪問日程は来年2月9日で終了する予定ですから、2月末から360地区の分区毎に、次の日程でインターシティー・フォーラムを開催致したいと思います。

フォーラムは、奉仕の4部門について行いますが、その詳細は、各フォーラム・リーダーとホストクラブに追ってご連絡を申し上げる予定です。

各部門毎に多数の会員のご参加をお願い致します。殊に新会員の方々には是非ご出席をおすすめ下さい。

インターシティー・フォーラム開催予定

開催予定日	地 区	フォーラム・リーダー	スポンサー・クラブ
2月27日 (日)	愛 知 県 三 重 県	武藤 巴斯・ ガバナー	豊田 R.C.
3月3日 (木)	三 重 県	内藤 同	四日市 R.C.
3月5日 (土)	岐 阜 県	山岸 同	岐阜西 R.C.
3月10日 (木)	愛 知 県 尾 張 区	九鬼 同	尾西 R.C.
3月14日 (月)	長 野 県 北 信 市 (長野、上田、小諸、 丸子、軽井沢)	伊藤 同	上田 R.C.
3月24日 (木)	石 川 県	盛田 同	七尾 R.C.
3月27日 (日)	富 山 県	戸田 同	高岡 R.C.
4月10日 (日)	長 野 県 南 信 市 (松本、松本南、大町、伊那、 駒ヶ根、飯田、岡谷、諏訪、辰野)	安野 同	駒ヶ根 R.C.

(註) 長野県北信、南信地区の分割については、集合の便を勘案して従来の分区と異った方法をとりました。ご諒承下さい。

なお、九鬼、安野両ガバナー補佐には随時ご担当地区にご参加頂くようお願いする予定です。

公式訪問雑感 (5)

Remarks on My Official Visits (5)

11月中旬、都合によって予定変更になっていた伊勢クラブの訪問をすませ、下旬には、冬將軍の襲って来ぬ間にと、北陸路に向い、輪島、七尾、富山南、富山、砺波と訪問して、これで石川県、富山県を全部終りました。

12月は岐阜地区下呂クラブから、三重地区に転じ、名張、上野、鈴鹿、津、鳥羽と歴訪し、今年の公式訪問のスケジュールの最後を13日の桑名訪問で予定通り、打ち切ることになりました。これで地区内の65クラブを訪問したことになります。

年末は何かとご多用のことと思いましたが、私自身もこのへんで一息いれさせて頂きたいと思って年末年始の訪問は取りやめることにしました。

北 陸 路

北陸路の11月末は、みぞれまじりの暗雲がたれこめ、日本海の荒波を想像していましたが、私の歴訪期間は天候気温に恵まれて、春を思わせる日本海の波や青空に連なる立山連峰など、あわただしい旅路のうちにも旅行の醍醐味を感じさせられました。

輪島、七尾の訪問には岡田ガバナーノミニエが同行され、来るべき次年度ガバナーとしてのご勉強ぶりに敬服しました。

北陸路の各クラブには、東海地区のクラブとはまた違った特色と雰囲気があり、形式よりも内容の充実が目立ちました。しかし近隣他都市へのロータリーの拡大、広い範囲の他クラブとの交流などが今後に残された課題ではないでしょうか。魚津クラブが中心となり、富山県朝日町（旧泊町）に新クラブが急速に結成されることになりましたのは一つの収穫でした。



能登半島曾々木海岸にて岡田ガバナーノミニエと輪島 R.C. 役員

伊 勢 路

伊勢路は四日市の2クラブを残して全部訪問を終りました。伊勢路の諸クラブは夫々立派なクラブ活動を展開されており、とくに青少年奉仕活動には各クラブとも共通して力を入れておられました。“明日に培おう”という今年のテーマに即応する活動に感銘を深くしました。

伊勢路のクラブには夫々がった特色が見られ、伊勢クラブ、津クラブ、上野クラブの伝統的風格、桑名クラブのロータ

リー勉強、名張クラブ、鈴鹿クラブの澁澁さと熱意、鳥羽クラブの国際的交流など、いずれも強い印象として残りました。



上野 R.C. 10周年記念として建立された駅前広場の芭蕉像の前にて
(左より桃井会長、木津元会長、神野、関田幹事)



会員 47名中 46名出席、4時間に及んだ名張 R.C. のアッセンブリー

今年の公式訪問回顧

7月21日岡崎クラブを皮切りに、12月13日の桑名クラブ訪問で、今年の公式訪問日程を終りました。7月から9月頃にかけては、ロータリーご用聞き私もまだかけ出しで、各クラブも発足早々という摸索的な勉強会が続きましたが、10月から12月になると、各クラブの勉強や準備が進んで、ご用聞きもうっかりしておられなくなりました。しかし、こちらも、次第にクラブ活動の実例が集まって、ご用聞き道具は増えて来ましたが、その使い方が未熟のため、アッセンブリーの時間は長びき、4時間から4時間半を過ぎる場合がふえて来ました。ご迷惑を深謝します。

江南クラブR.I.加盟認証状伝達式
Konan R.C. Charter Presentation
Ceremony Held

11月21日は、夜来の雨が去って、秋の日差しが輝き、新進気鋭の江南 R.C.の発足を祝福するかのようでした。第360地区の各パストガバナーを始め、来賓約40名、全国各 R.C.からの参加者408名、江南 R.C.メンバーと家族65名の盛会で、江南市に近い景勝地犬山ホテルに於て、国際ロータリー加盟認証状伝達式が挙行されました。

私にとっては、最初の認証状伝達式であり、長く思い出になる感銘を受けました。江南 R.C.会員並びに家族の皆様の暖かく行き届いた、ご接待も参加者の印象に深く残ったことと思います。どうか澁澂とした新時代にふさわしいクラブとして地域社会のために、立派な活動をして頂くようお祈り致します。



江南クラブR.I.加盟認証状伝達式風景

地区ロータリー財団委員会開催

District Foundation Committee Meeting
Held

12月2日、名古屋市のホテルニューナゴヤに於いて、本年度から新しく設置された地区ロータリー財団委員会の初会合を開きました。各小委員会委員が顔を揃え、伊藤(次)委員長司会の下に自己紹介から報告、打合等が進められ、その結果各小委員会はそれぞれ新資料入手次第、至急研究と活動にとりかかって頂くこととして、2時間の会合を閉じました。

なお、この会合には、青少年交換委員会委員も参加して頂き、近況のご報告を願いました。九鬼、安野両パスト・ガバナーもガバナー補佐として初参加され、荒川地区委員長、岡田ガバナー・ノミニーも陪席されました。

“友”地区委員から

Request from “Rotary-no-Tomo”
District Committee

“ロータリーの友”第360地区委員

榎本喜三郎 (名古屋西 R.C.)

インター・アクト・クラブ(I.A.C.)について真剣な論議が、交わされるようになって来た。第3回の“友”地区委員等(11月2日東京にて)においてもこれが最も重要な議題になった。神野ガバナー、安野パスト・ガバナーも参加された。各地で続々生れているI.A.C.の設立の実態、機構や活動の様子などを集録するために、中央に何らかの連結機関を設置してはどうかということだが、I.A.C.の設立には、ロータリー・クラブが幹旋はしても、運営その他についてあまり世話をやり過ぎてはいけないという基本線があるので、中央連絡所も慎重に作らなければならないということになり、このため特に委員会を作ることになった。

我が360地区では既に戸田パスト・ガバナーを中心に、連絡事務所を設けているので、地区内の状況は逐次明らかになる筈だが、各ロータリー・クラブでは自分のクラブの地区内のI.A.C.の実情を適時戸田 P.G.に報告して頂きたい(大垣クラブ気付)、地区委員として私は過日の伊勢松阪での360地区 I.A.C.連絡協議会の模様(“友”10月号参照)から考えて、現在のI.A.C.の運営にロータリアンが、少々手をかけ過ぎているのではないかと所感を述べておいた。

— * —

各地区の“友”委員が“友”の編集内容、体裁等について、地区内でとったアンケートの結果を毎回誰かが報告する。どの地区でも、大体同じような結果がでている。11地区が全部バラバラに違った質問を出しては収拾がつかないし、同じ質問なら2、3の地区でやったアンケートを参考にすれば良いと思うので、360地区ではまだアンケートを取っていない。

しかし、各クラブの雑誌委員の方々が特に意見をお寄せ下されば、中央に取次ぐことは既に申し上げてある通りだし、また各地ブロックで雑誌に関する座談会等開く時には、御連絡あれば出かけて参ります。



R. I. 第 360 区11月度出席率一覧表

順位	クラブ名	会員数	例会数	%	前月順位	前月会員数	増減	順位	クラブ名	会員数	例会数	%	前月順位	前月会員数	増減
1	駒ヶ根	52	5	100.00	1	53	- 1	45	名 張	47	5	94.40	16	46	+ 1
1	江 南	33	4	100.00	24	33	0	平 均 94.08							
1	桑 名	49	5	100.00	1	49	0	46	一 宮	63	4	93.94	35	62	+ 1
1	豊 橋	57	4	100.00	1	57	0	47	上 野	57	4	93.86	50	57	0
5	土 岐	58	4	99.56	19	58	0	48	豊 川	40	3	93.52	56	40	0
6	多 治 見	64	3	99.47	7	64	0	49	大 垣	56	3	93.34	43	56	0
7	飯 田	59	3	99.45	15	61	- 2	50	岐 阜	76	4	93.22	46	75	+ 1
8	各 務 原	48	3	99.30	21	48	0	51	半 田	59	4	93.11	47	59	0
9	岐 阜 南	66	4	99.24	1	66	0	52	諏 訪	43	4	93.10	60	43	0
10	名古屋東	49	5	99.17	9	47	+ 2	53	岡 谷	47	4	93.09	34	47	0
11	高 岡	60	4	99.15	18	60	0	54	伊 那	39	4	92.95	66	40	- 1
12	稲 沢	32	3	98.96	33	32	0	55	名 古 屋	185	4	92.92	61	182	+ 3
13	碧 南	55	3	98.79	8	55	0	56	金 沢 西	42	4	92.86	59	42	0
14	松 本 南	45	5	98.67	13	46	- 1	57	名古屋守山	40	4	92.36	48	39	+ 1
15	砺 波	47	5	98.66	29	45	+ 2	58	富 山 川	80	4	91.87	53	79	+ 1
16	岡 崎 南	33	4	98.49	1	34	- 1	59	中 津	45	4	91.66	22	45	0
17	安 城	48	4	98.43	31	47	+ 1	60	魚 津	46	4	91.30	63	46	0
18	岐 阜 西	63	5	98.41	17	59	+ 4	61	小 松	42	4	91.28	70	42	0
19	瑞 浪	46	4	98.35	28	44	+ 2	62	田 原	34	4	91.18	39	34	0
20	犬 山	44	4	98.29	10	44	0	63	恵 那	39	4	91.03	40	39	0
21	蒲 郡	52	4	98.11	12	52	0	64	大 垣 西	37	4	90.78	54	38	- 1
22	四日市北	38	4	98.03	20	38	0	65	鳥 羽	32	4	89.85	66	32	0
23	岡 崎	51	3	98.00	26	51	0	66	津 色	66	4	89.79	65	61	+ 5
24	四 日 市	96	4	97.87	38	90	+ 6	67	一 色	32	4	89.77	73	32	0
25	松 阪	67	3	97.67	30	67	0	68	富 山 南	30	4	88.12	69	29	+ 1
26	上 田	47	3	97.16	32	47	0	69	下 呂	33	4	87.88	68	33	0
27	高 山	43	4	96.96	45	42	+ 1	70	軽 井 沢	28	5	85.00	76	28	0
28	鈴 鹿	41	3	96.74	26	40	+ 1	71	長 野	42	4	84.52	77	42	0
29	西 尾	39	4	96.71	1	39	0	72	金 沢	86	3	84.25	72	83	+ 3
30	名古屋南	70	3	96.67	42	70	0	73	金 沢 東	91	5	83.52	55	92	- 1
31	名古屋西	93	4	96.46	25	94	- 1	74	輪 島	38	5	83.15	74	31	+ 7
32	名古屋北	61	4	96.34	35	62	- 1	75	山 中	31	5	82.58	71	31	0
33	豊 田	47	4	96.27	13	47	0	76	七 尾	45	4	82.14	62	43	+ 2
34	大 町	35	3	96.19	64	36	- 1	77	小 諸	31	4	80.33	75	31	0
34	伊 勢	59	4	96.19	44	59	0	78	丸 子	31	4	79.84	78	32	- 1
36	美 濃	31	4	95.97	49	31	0	合 計 4,013 7337.91 +33							
37	辰 野	33	3	95.94	51	33	0								
38	津 島	46	4	95.56	23	46	0								
39	松 本	60	4	95.47	40	62	- 2								
40	尾 西	57	5	95.44	56	57	0								
41	一 宮 北	47	4	95.21	52	47	0								
42	刈 谷	54	5	94.98	37	52	+ 2								
43	豊 橋	64	4	94.76	11	64	0								
44	瀬 戸	41	3	94.31	58	41	0								



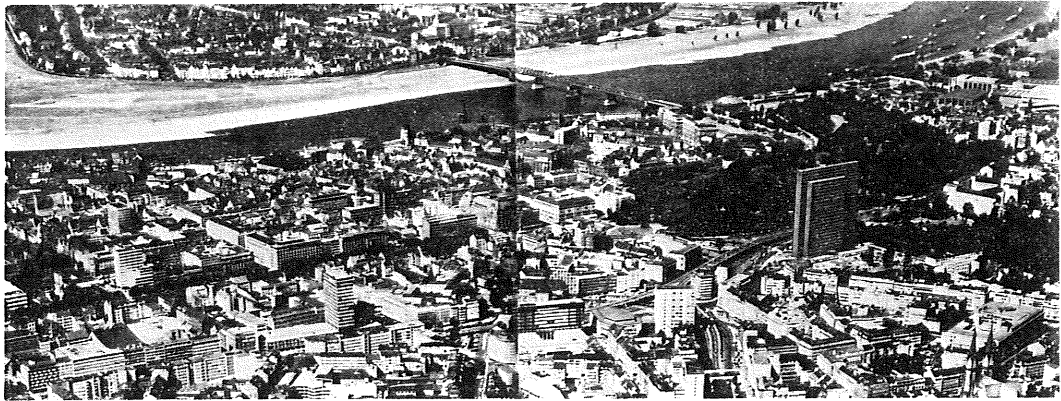
クラブ幹事定例報告事項
Semi-annual Reminders to Club Secretaries

お手許にR.I.本部より届いて居ります「半期報告書」はじめ下記の下半期提出書類をもう一度お調べ頂き、ご協力をお願い申し上げます。

提出期	事 項	1 名 当 分 半 年	報 告 及 び 送 金 先
1 月 1 日	Semiannual Report 会員数及び人頭分担金 “Rotarian” 誌代金	¥ 1,080 ¥ 450	三菱銀行本店又は三井銀行丸の内支店 R.I.財務代行者 小林雅一氏口座へ
1 月	地 区 資 金	¥ 480	東海銀行茶屋町支店 R. I. 第360区地区資金委員 荒川長太郎氏口座へ
1 月	ロータリーの友 代金	¥ 660	三井銀行丸の内支店 「ロータリーの友」編集事務所口座へ
1 月	ロータリー米山記念 奨学会寄附	¥ 300	三井銀行京橋支店 「ロータリー米山記念奨学会」口座へ
1 月	ガバナースレター写代金	¥ 90	東海銀行豊橋支店 ガバナー神野太郎口座へ
至 急	青少年交換委員会会費	(1 年分) ¥ 500	東海銀行本店営業部 「第360区青少年交換委員会」口座へ
至 急	地区大会分担金	¥ 1,000	京都銀行本店
至 急	地区大会寄附金	¥ 1,000 (参加者) (1 名当)	「ロータリー60年記念西日本連合地区大会 本部」口座へ
3 月	次年度会長及び幹事報告 R. I. 大会出席信任状		◎ R.I.事務局, ガバナー ◎ ガバナー 又は大会出席者
5 月	次年度クラブ事務所通知		◎ R.I.事務局, ガバナー 各クラブ
毎月9日必着	出 席 報 告		◎ ガバナー

報告先各事務所住所

R. I. 財 務 代 行 者 事 務 所 東京都千代田区神田美土代町22 内外編物株式会社内 小林雅一氏
R.I. 第360区地区資金委員事務所 名古屋市中区京町2の5 ノーシンビル内 荒川長太郎氏
R.I. 第360区青少年交換委員事務所 名古屋市中区南大津通2の9 株式会社松坂屋内 伊藤次郎左衛門氏
西日本連合地区大会事務所 京都市中京区河原町御池 京都ホテル内 京都 R.C.



デュッセルドルフ市の全景（空より）

西ドイツ 151地区 便り（その 2）

Information About West German Matched Dist. 151 (Part 2)

西ドイツ・マツチド地区連絡委員

堀 田 一 雄（名古屋 R.C.）

前号で西ドイツと我マツチ地区（第151地区）の説明をしました。マツチ地区内の R.C. の説明が途中で切れましたからそれを反復します。

151地区の R.C.

この地区に 35 の R.C. があります。その名を北から申しますと、Bocholt ボホルト、Kleve クレーベ、Wesel-Dinslaken ウェーゼル・デインスラーゲン、Moers モエールス、Velbert-Rhld フェルベルト・ラインランド、Duisburg デュイスブルグ、Kempen-Krefeld ケンペン・クレフェルド、Krefeld クレフェルド、Düsseldorf デュッセルドルフ、Düsseldorf-Pempelfort デュッセルドルフ・ペンペルフォルト、Düsseldorf-Süd デュッセルドルフ南、Wuppertal ウッペルタール、Wuppertal-Süd ウッペルタール南、Neuss ノイス、Solingen ソーリンゲン、Remscheid レムシャイド、Remscheid-Lennep レムシャイド・レンネップ、Mönchen-Gladbach メンヘン・グラッドバッハ、Opladen オプラーデン、Grevenbroich グレーベンブロイヒ、Gummersbach-Olpe ゲンメルスバッハ・オルペ、Köln ケルン、Köln-Land ケルン・ランド、Leverkusen レーベルクーセン、Eschweiler-Stollberg エシュワイレル・ストルベルヒ、Berleburg-Laasphe ベレブルグ・ラースフェ、Siegen ジーゲン、Aachen アーヘン、Bonn am

Rhein ボン・アム・ライン、Bonn-Süd (Bad Godesberg) ボン・南（ゴードスベルグ温泉）、Düren デューレン、Neuwied/Rhein ノイウィード・ライン、Koblenz コブレンツ、Mittelmosel 中央モーゼルおよび Trier トリエルの 35 R.C. であります。

大都会の Düsseldorf デュッセルドルフには 3 つ、Köln ケルンは 2 つ、Wuppertal ウッペルタールは 2 つ、Remscheid レムシャイドも 2 つ、そして Bonn ボンにも 2 つあります。

小都市でも Krefeld クレフェルドには 2 つあります。

Contact Club 連絡クラブ

西ドイツの 151 区の マツチ地区との友愛の実を挙げるため神野ガバナールさんの方針で 360 区の 9 R.C. と 151 区の 8 R.C. が Contact Club となることに決定しました。

その名称は次の通りであります。

- 名古屋 R.C. ↔ Düsseldorf R.C.
- 豊 橋 R.C. ↔ Düsseldorf R.C.
- 一 宮 R.C. ↔ Düsseldorf-Pempelfort R.C.
- 蒲 郡 R.C. ↔ Wuppertal R.C.
- 四日市 R.C. ↔ Duisburg R.C.
- 岐阜南 R.C. ↔ Köln R.C.
- 松 本 R.C. ↔ Siegen R.C.
- 金沢東 R.C. ↔ Bonn am Rhein R.C.
- 富 山 R.C. ↔ Aachen R.C.

この事柄を 360 区の該当 R.C. にお願ひしましたし、151 区の連絡委員 Langen さんにもお願ひしました。

尚 151 区の該当 R.C. にもお願ひしました。

特別代表を依嘱

Special Representative for Extension Appointed

魚津ロータリークラブがスポンサークラブとなつて、富山県下新川郡朝日町に新クラブを設立することになり、魚津 R.C. の金川四郎君を特別代表にご委嘱いたしました。朝日町の中心は従来“泊(トマリ)”として知られた町で、将来は、工業、林業、水産業などの飛躍の大規模な開発が期待されております。新クラブの発足と成長を楽しみにしています。

ロータリー財団状況報告

New Status of Rotary Foundation Dues.

本年 8 月以降ロータリー財団寄附 200%以上に新たに達成したクラブは下記の通りです。

(1965年10月31日現在)

400%クラブ 名古屋 R.C.

300%クラブ 富山 R.C.

200%クラブ 高岡 R.C., 高山 R.C., 上野 R.C.

ロータリー奨学生正式に決定

Rotary Foundation Fellow Decided for 1966~67.

かねて当地区より推薦の1966~67年度ロータリーフェロー候補者加賀逸之君は、このほど R.I. 本部より正式にロータリーフェローとして決定した旨通知がありました。

同君は、大阪外国語大学に在学中で、来年の夏から向う 1 年間スエーデンのストックホルム大学へ留学されます。

ロータリー国際ゴルフ懇親会のお知らせ

International Golfing Fellowship of Rotary

スコットランド・グラスゴー・ロータリークラブ・ゴルフ委員 W.A.P. シルン氏からの通信によれば、カール・ミラー・トロフィー (Carl Millar Trophy) の争奪戦が、来年10月10日~14日にわたり米国テキサス州ヒューストン市のチャンピオンゴルフクラブで举行されます。

もし地区内で参加希望者があった場合には、地区ガバナーはゴルフ委員を任命し地区内コンペを催し、そのチャンピオンが参加資格を得ることが出来ます。ご参考にお知らせします。

第360区を育てたパストガバナーの紹介(5)

Past Governors Who Brought up Dist. 360

1955~6年には日本が4つの地区に分れ、当地区は62区となつて、ガバナーには伊藤次郎左衛門さんが出馬されることになりました。その年からいよいよ現在 360 区のパストガバナーとして、平素地区内諸行事にご厄介になるお顔なじみの方々が続いてガバナーの任務を継がれることになります。

今月は、伊藤、戸田、盛田各パストガバナーのメッセージとご略歴をご紹介しますことにします。

1955~56年 R.I. 第62区ガバナー伊藤次郎左衛門さん

Mr. Jirozaemon Ito R.I. Dist. 62 Governor 1955~56.

ロータリーと私

伊藤次郎左衛門

名古屋 R.C. に入会したのは、1933年で今から32年前です。日本歴で昭和8年のことです。村田省三氏がガバナーで第70区で日本は1区しかありませんでした。



私が、ガバナーをお引受けした時に日本は4地区に分れ、日本東部60区が小松隆君、日本中部が62区で私、近畿四国が第63区で石川芳次郎君、中国九州が64区で君島武男君で、1955年4人でレー

クプラシッドの国際協議会に出席したのですが、その内の1人、小松隆君が他界されてしまったので残念にたえません。

レークプラシッドで今も印象につよく残っているのは、カプセル入りで1服のめばロータリーがわかる薬をおしえてくれた事です。その薬は、Constitution and By-Laws 定款並びに細則でした。

私のガバナー中に、“良き市民”とは Ten Marks of a Good Citizen という漫画入りの冊子を The Four Way Test と同じくテラー元会長がだされた事がありますが、それを横山泰三氏の漫画で自主的に編集して皆様に差し上げた処、“Rotarian”の1956年12月号に掲載されて、世界の Rotarian に見ていただく様になった事を今でも光榮に思っております。

62区は360区となり、無籍者のガバナーで過去の10年前のガバナーですから、あまり申し上げてもご参考になる様な事がないので、この辺で筆を擱きます。

略 歴

1902年	名古屋に生る
1923年	株式会社松坂屋取締役
1928年	慶応義塾大学文学部卒業
1929年	株式会社松坂屋副社長
1933年	株式会社松坂屋社長
1939年	先代隠居により伊藤家16代目を継ぎ、前名松之助を改め、次郎左衛門を襲名
1941年	株式会社松坂屋社長辞任
1947年	株式会社松坂屋社長就任

現 職

近畿日本鉄道株式会社	取締役
名古屋観光ホテル	取締役
名古屋放送株式会社	取締役
全日本空輸株式会社	取締役
中部電力株式会社	監査役
愛知時計電機株式会社	監査役
東邦瓦斯株式会社	監査役
柏原洋紙店	監査役

ロータリー歴

1933年	名古屋 R.C. 入会
1952～53年	名古屋 R.C. 会長
1955～56年	第62区ガバナー

1956～57年 R.I. 第62区ガバナー 戸田直温さん

Mr. Naoharu Toda R.I. Dist. 62 Governor 1956～57.

小 語

戸 田 直 温

日本でのロータリーの発展は実に驚くべきものがある。私が1956年に第62地区地区ガバナーを命ぜられた時には、神奈川、山梨、静岡、長野、愛知、三重、岐阜、富山、石川の9県で、クラブ数44、今の第360区の6県だけでは、僅か30であった。



今第360区はクラブ数78、2倍半である。之れ実に私以後の各ガバナーの努力の結晶で感謝に堪えない。斯く多数のクラブの指導、ガバナーには実に重責である。私の時の国際ロータリー本部の地区再編成委員長ロバート・マンチェスター氏は、1地区のクラブ数は25でも可なりと云った。今は本部の方針は異なって居る様である。ガバナーは其地区内クラブに直結、常に親しく接して指導する要あり、斯くして其責任を始めて果たし得る。

ポール・ハリスのロータリーの理想目的は不変恒久である。国際ロータリー会長故ラング氏は、ロータリーは簡明であれ、ロータリーを真に身に着けよと云い、現会長ティーンストラ氏は、ロータリーを

確っかりとして実行に移せと述べて居る。実に然り。徒らに奉仕、奉仕と叫ぶ許りが能でない。私は横浜での地区大会で、大言壮語は止めて己れの足下に気を付ける様にと述べた。上を見て喋り小さな石に躓いて居る。心すべきである。

ロータリアンは奉仕を唱える前に先ず自分を見つめる要がある。反省の要もある。自ら行わずして他に強いるは罪惡である。自らを省みて疚ましからず、これが大切である。ロータリアンは此信念を保持して、外面的でなく、真のロータリアンとして奉仕の実に生き、社会地域の樂土たるを悦び、友好の本質を発揮して人々と手を取り合い、平和の境を作らん事に邁進されん事を切に望むものである。

ロータリーの経歴

昭和26年 6月	大垣ロータリークラブ入会
昭和27年 7月	大垣ロータリークラブ会長
昭和31年 7月	国際ロータリー第62区1956～57 地区ガバナー
昭和32年 7月	国際ロータリー地区元ガバナー
尚、本部から時々々の委員を云つて来て居りますが省きました。	

現在の職業

大垣瓦斯株式会社取締役会長

1957～58年 R.I. 第360区ガバナー 盛田秀平さん

Mr. Shuhei Morita R.I. Dist. 360 Governor 1957～58

“MESSAGE”

盛 田 秀 平

ロータリーの生命は創立者 Paul Harris の精神を受継ぎ守り通す会員の燃ゆる熱意のある限り、永遠のものであります。年度毎に新会長は其抱負を訴えて居りますが、其根底



を流るものは皆一つのもので、ロータリーの精神を言葉を変えて端的に表わして居るものと信じます。

吾々会員はロータリー規定及細則を玩味消化して身につけ、それを言語動作に自然に表われるよう努力しなければならないと思います。

ロータリー歴

1946年	名古屋火曜会入会
1949年	国際ロータリー復帰 (名古屋クラブ)
1953～56年	名古屋ブクラ幹事
1957～58年	360地区 ガバナー

現 職

数島製パン株式会社取締役社長
財団法人日本パン科学会理事長 (東京)
名古屋市食品国民健康保険組合理事長

専門研究生補助金申請について

Application for Technical Training Awards

ガバナースレター10月15日号、並びに『ロータリーの友』10月号にてご承知のことと存じますが、ロータリー財団計画に基づく専門的訓練のための補助金の申請については、下記スケジュールで取扱っております。応募者のあるクラブは、専門的技術訓練補助金小委員会の天野春一委員(名古屋 R.C.)まで至急お申し下さい。

- 1966年1月1日 志願者が申請書をロータリークラブに提出する締切日
- “ 1月15日 地区ガバナーが各ロータリークラブの推薦する志願者の申請書を受理する最終日
- “ 3月1日 地区ガバナーが推薦する志願者の申請をR.I.が受理する最終日
- “ 5月下旬 ロータリー財団が専門的研究生の選考を行ない授賞を発表する。

ロータリー米山記念奨学会奨学生について

Rotary Yoneyama Memorial Foundation Fellowship

ロータリー米山記念奨学会は、故米山梅吉翁の功績を永久に記念し、ロータリーの最大の目的の一つである国際親善に寄与するための活動母体であります。そして同会では、東南アジア地域のロータリークラブ所在国より来日している留学生に対して奨学金を支給しておことは、既にご承知のことと存じます。

この奨学生の応募申込書はすでに各クラブに配布されていると思いますが、各クラブからの推薦受付は12月末日が締切りとなっていますので、お忘れなく手続をお願い致します。

青少年交換活動調査締切日の訂正について

Correction on Youth Exchange Activity Report

先に青少年交換活動調査について、各クラブの会長さん宛お願い致しました中に誤りがありましたので次の通り訂正致します。

「1966年12月15日迄に地区ガバナーへ届くように」とあるのを「1965年12月15日迄」とする。

なお、ご回答を頂いたクラブも多数ありますが、未提出のクラブは、至急ガバナー事務所までご送付下さい。

ロータリーダイアリーについて

Rotary Diary 1966

昭和41年度版 ロータリーダイアリーについて 360地区内クラブからの申込部数が例年より非常に少ない旨ロータリーの友委員から連絡がありました。各クラブ雑誌委員の方々は、再度希望者をお取りまとめの上申込まれるようお奨めします。

会員名簿について

Rotary Club Membership Roster

昭和40年度版について、会員増加に伴う各クラブの不足分は、荒川地区資金委員へご請求下さるようお願い致します。

告 知 板

Message Board

公 式 訪 問 予 定

1966年

1月16, 17日	岐阜西R.C.	1月26, 27日	一色R.C.
17, 18日	四日市北R.C.	27, 28日	岡崎南R.C.
18, 19日	四日市R.C.	2月 2, 3日	半田R.C.
19, 20日	江南R.C.	3, 4日	津島R.C.
23, 24日	尾西R.C.	7, 8日	大垣西R.C.
24, 25日	西尾R.C.	8, 9日	大垣R.C.
25, 26日	碧南R.C.		

敬 弔

Condolence

昭和40年10月23日 小池 花男君(諏訪 R.C.)
11月30日 村沢義二郎君(金沢西 R.C.)
12月1日 山脇 治禄君(刈谷 R.C.)

以上の三君がご逝去されました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

お 詫 び

前号7頁「公式訪問雑感」のインタラクティブ座談会の写真説明に、加納高校を記載洩れいたしました。深くお詫び申し上げます。

同12頁 Invitation of Exchange Student は Georgia Student Fund Fellow とご訂正下さい。

Rotary International

国際ロータリー第360区

ガバナー事務所

豊橋市白河町100 中部瓦斯株式会社内

神 野 太 郎

電話 豊橋 (2) 4113 (2) 5382

電略 カ ミ ノ ト ヨ ハ シ

取引銀行 東海銀行 豊橋支店